

静岡県里親連合会 塩崎恭久元厚生労働大臣講演会概要

講演タイトル:「改正児童福祉法の理念は生きているか～『真に』子どもにやさしい国をめざして～」

1. 講演内容:

2021 年秋に政界引退後、地元・愛媛県で妻とともに養育里親登録。2023 年 1 月、愛媛県初のフォスタリング NPO「子どもリエゾンえひめ」を立ち上げ。厚生労働大臣として傾注した 2016 年の改正児童福祉法の理念である「家庭養育優先原則」の実現、徹底をめざして作ったもの。

「子どもリエゾンえひめ」は 2024 年 8 月から愛媛県の委託を受けて「里親支援センター子どもリエゾン」の運営を開始。国内外の家庭養育推進関係者と連携し、要支援・要保護児童の家庭養育やパーマネンシー保障の推進に取り組む。

2. 講師プロフィール

塩崎恭久

1950年生まれ。東京大学卒業後、1975年に日銀入行。在職中にハーバード大学行政学大学院修了（行政学修士）。1993年衆議院議員に初当選。1995年参議院議員に転身、2000年衆議院議員に復帰。内閣官房長官などを経て、2014年9月～2017年8月まで厚労大臣。2021年10月に政界引退。故坂本龍一氏とは高校の同級生。